

タイトル!! 『汐製菓会社の新作「03
どら焼き3」』

登場キャラクター

- ・ 汐（しお）（30代、男性）：
汐製菓会社の社長で、常に奇想天外なアイデアを出し続ける。『面白きことも無き世を面白く』というモットーを持ち、社員たちを振り回しながらも、その情熱と発想力で新商品を次々と世に送り出す。快活でエネルギー満ち、無邪気な一面もあるが、周囲に多大な影響を与える存在。
- ・ 塩田（しおた）（30代、女性）：
汐の秘書で、真面目で心配性な性格。汐の常識外れな発想に振り回されることが多く、仕事においては冷静に状況を把握しようとするが、実は大のお菓

子好きで、そのために汐製菓に就職。
心の中で汐のアイデアに対する不安を
抱えながらも、時にその熱意に巻き込
まれることが多い。

- 社員△(男性、汐製菓のスタッフ)..
どら焼きの製造過程を担当する職人。
新商品を開発する際には常に疑問を
持ちつつも、汐の情熱に押されて、時に
革新的なアイデアを試みる。

- 社員□(女性、汐製菓のスタッフ)..
どら焼きのデザインや包装を担当する
スタッフ。ユニークなアイデアに興味を持
ち、最初は疑問を抱きながらも、次第
にその魅力に気づき始める。

- アメリカ人バイヤー..
アメリカの食品業界から来たバイヤー
で、どら焼きの革新性に驚く。食べてみ
た後、アメリカ市場に流通させたいと熱
心に話す。

- **フランス人バイヤー！**..

フランスの高級食材を扱うバイヤー。最初は驚くが、どら焼きの味の奥深さに感銘を受け、フランスでも紹介したいと考える。

- **中国人バイヤー！**..

中国市場を担当するバイヤー。日本の伝統的な和菓子に洋風の要素が加わったことで、新しいスイーツ文化が生まれる可能性を感じ取る。

- **韓国人バイヤー！**..

韓国の食品業界のバイヤーで、どら焼きのコンソメ味に驚きつつも、その斬新さに惹かれ、韓国市場でも注目する。

- **司会者（テレビ番組のMC）**..

人気の料理番組の司会者。視聴者に向けて、汐製菓の新作どら焼き♡を紹介し、試食を通してその魅力を伝える。

・ ゲストA(有名シェフ) …

有名なシェフで、食文化に精通している。どら焼きを食べて、その新しさや調和を高く評価する。

・ ゲストB(インフルエンサー) …

SNSで人気のインフルエンサー。新しいスイーツに敏感で、どら焼きを食べた感想をSNSでシェアし、すぐに反響を呼ぶ。

あらすじ

汐製菓会社の社長・汐は、常に革新的なアイデアを追い求めており、次の大ヒット商品として『コンソメ味のどら焼き』を発案する。伝統的な和菓子に洋風のスープ、コンソメの味を加えるという奇抜なアイデアに、社員たちや秘書の塩田は驚き、懸念を抱く。しかし、

汐の情熱に引き寄せられたスタッフたちは、そのアイデアを実現すべく試作を開始する。

製造過程での予想外の試練や疑念を乗り越え、ついに完成した新作どら焼き^ω。その斬新さがSNSやテレビ番組で話題になり、国内外のバイヤーたちがその味に驚き、称賛する。日本だけでなく、アメリカ、フランス、中国、韓国など世界中で注目を集め、汐製菓は一躍話題の企業に。

そんな中、汐は次なる新作のアイデアを思いつくが、今度はさらに予想を超える挑戦が待ち受けている…。

タイトル：『汐製菓会社の新作103
どら焼き3』

シーン1：汐のオフィス（10分）

(汐のオフィス。汐がスケッチブックにアイデアを描きながら、顔にはどこか満足そうな表情が浮かんでいる。)

汐(声を張りながら、熱意たつぷりに)：

「……よし！決めた！次の新作はこれだ！コンソメ味のどら焼きだ！」

(汐は椅子を回し、机の上にあったメモやペンを豪快に吹き飛ばす。)

塩田(焦りながら、手に持っていた書類を慌てて拾い上げる)：

「社長、ちょっと待ってください！コンソメ味のどら焼きって……本当にそれで大丈夫なんですか？」

汐(無邪気に笑って肩をすくめる)：

「大丈夫だよ、塩田くん。やってみないとわからないじゃないか！これでみんながびっくりして、世界中の注目を集めるんだ！」

塩田（額に手を当てて深いため息をつく）…

「でも、コンソメって…：スープの味ですよ？
和菓子にその味を入れるなんて、無茶じゃな
いですか？」

汐（自信満々に立ち上がり、手を広げて言

う）…

「それが面白いんだよ！和洋折衷！伝統の
どら焼きに洋のスープを加えることで、全く
新しいお菓子が生まれるんだ！」

塩田（困惑しつつも手元でメモを取る）…

「新しいと言いますか…：ただの奇抜なアイデ
アにしか思えないんですが…：…」

汐（ニヤリと笑って突き放すように）…

「誰もやったことがないからこそ、試す価値が
あるんだよ！成功すれば、革命的なヒットに
なる！塩田くん、君もやってみなきゃわからな
いよ！」

(塩田は心の中をため息をうきうきも、べにが期待を込めて汐を見つめる。)

シーン2：試作室(12分)

(汐製菓の試作室。職人たちが忙しく作業している中、汐がうきうきと指示を出し、塩田はその横で心配げに見守る。)

汐(得意げに歩きながら、指示を飛ばす)：「よし、みんな！今すぐコンソメを使った生地を作ろう！そして、餡子を挟むんだ！この組み合わせがまさに革新なんだよ！」

職人▶(困惑した様子で生地をこねながら、苦笑いする)：

「……コンソメって、スープの味ですよ？これでどら焼きが成り立つんでしょうか？」

汐(不安を吹き飛ばすように豪快に笑いながら)：

「もちろん！普通のどら焼きじゃ面白くない
だろ？みんなが驚くような新しい味が必要な
んだよ！」

塩田（小声で呟くように、手を胸に当てなが
ら）
：

「（思わず）…どうしてこうなるんですかねえ
…」

職人B（少し不安げに）
「でも、コンソメとあんこが一緒になったら、ど
んな味になるんだろう…？」

汐（自信満々に肩を叩きながら）
「まったく、君たちもまだまだだな！だれも思
いつかなかったアイデアこそが、次の大ヒットに
つながるんだ！」

塩田（不安げに腕を組んで）
：

「…もしかして、成功したら本当に驚きの革
命かもって思ってるんですね？」

汐（思わず目を輝かせて）：

「その通り！世界を驚かせる新しいお菓子になること間違いなしだ！」

（職人たちはまだ疑念を抱えながらも、汐の意気込みに押されて試作を続ける。）

シーン3：試食会場（20分）

（汐製菓の大きな試食会場。各国のバイヤーたちが集まり、新商品を試食している。カメラが回り、司会者が紹介を始める。）

司会者（カメラを見ながら、笑顔で語りかける）：

「皆さん、こんにちは！今日は汐製菓の新商品『どら焼き3』、その名も『コンソメ味のどら焼き』を皆さんにご紹介します！この新しい味がどれだけ革新的か、みなさんに感じてもらいたいと思います…！」

(バイヤーたちが無言でどら焼きを手に取り、少し間を置いて、次々とリアクションを示す。)

アメリカ人バイヤー(ちょっと戸惑いながらも、一口食べて驚きの表情を浮かべる)：

「Wow…これ、最初はちょっとチキンヌープレのような味がするけど、その後に餡子の甘さが追いかけてきて、まるで一皿の料理を食べているみたいだ…これは予想外だよ！」

フランス人バイヤー(微笑みながら、しっかりと味わいながら言う)：

「C'est incroyable…(信じられない…)最初はちょっと驚いたけど、味が広がるにつれてそのバリエーションの美しさがわかる。これは今までになくデザートだ。」

中国人バイヤー(真剣に食べて、ゆっくりと感想を言う)：

「これは本当に新しい世界だ。伝統的なものと

「これは全く違う感覚だが、だからこそ面白い。どろ焼きというカテゴリを超えて、全く新しいデザートの可能性を感じる。」

韓国人バイヤー（ちょっと大げさに食べると、驚いて叫ぶ）：

「이건 대박이다!（これは大ヒットだ!）韓国でも絶対流行る予感がある！誰もがビックリするよ！うな味だよ！」

塩田（バイヤーたちの反応を見ながら、驚きと共に顔を上げる）：

「社長……みんな、絶賛してますよ！」

汐（自信満々に肩をすくめて、満足そうに微笑む）：

「うん、やっぱりね！俺の直感の間違ってなかっただろう？」

シーン4：SNSでの大反響（10分）

(汐製菓のオフィス内。塩田がスマホを見ながら田を丸くしている。)

塩田 (興奮してスマホを掲げながら) :

「社長！『#コンソメどら焼き』がトレンド入りしています！ツイートも爆発的に増えてます

よねー」

(スマホの画面に次々と投稿が流れる。SNSユーザーがコメントを投稿し、どんどん話題になっていく。)

SNSユーザーA:「これは新しい…どら焼きの革命だ！コンソメと餡子がこんなに合うなんて思わなかったー」

SNSユーザーB:「甘さと塩気が絶妙なバランスー」

よねーから毎日食べたいー」

SNSユーザーC:「まさに和洋折衷ーこのどら焼きを食べて、和菓子の新たな可能性を感じたー」

汐（目を輝かせながら、塩田に向かって指を
差す）：

「これだ！これが革命の瞬間だよ！」

シーン5：テレビ番組での紹介（13分）

（人気料理番組のセット。司会者とゲストたち
ちがどら焼きを試食しながら感想を語り始
める。）

司会者（カメラに向かって笑顔で話しながら）：

「今、話題のどら焼き³。コンソメとあんこのユ
ニークな組み合わせが生んだ新しい味わいで
す。さっそくゲストに食べていただきましょ
う！」

ゲストA（有名シェフ）（目を丸くして驚きな
がら）：

「これはすごい！最初はビックリしたけど、後

からその味がクセになる。甘いものに塩気が加わることで、味が深くなるんですわね。」

ゲストB(有名インフルエンサー)(カメラに向かって食べる様子を見せながら)：

「正直言って、これが日本の新しいスイーツになるなんて、考えられなかった。でも食べたら、もうやみつき！新感覚ー！」

シーンの：：オフィスでの成功の実感(8分)

(汐製菓の社員たちがオフィスで盛り上がりつついる。社員Aが計算機を叩きながらデータを確認し、歓声が上がる。)

社員A(興奮気味に)：

「社長！売上が爆発的に伸びてる！最初の3日で目標達成しました！」

汐（満足そうに腰に手を当てながら）…

「ほらね、俺の勘は間違ってたなかつた！これで

世界が注目すること間違いなしだ！」

エピソード：新たな挑戦へ（5分）

（汐が新たなアイデアを考えている。塩田がその横で少し不安そうに見守っている。）

汐（にやりと笑って）…

「次は……コンソメアイスだ！」

塩田（絶望的な顔で）…

「社長、お願いですから、もう少しマイルドなものにしましょう………」

合計：85分以上